

2023年6月29日
ケアプロ株式会社

ドコケアの民間救急・介護タクシー開始 ～専門性の高い医療搬送に対応する仕組みを広めていきたい～

革新的なヘルスケアサービスをプロデュースして健康的な社会づくりに貢献することをミッションとするケアプロ株式会社（東京都中野区、代表取締役 川添高志、以下「ケアプロ」）では、2023年6月21日より、東京消防庁認定の患者等搬送事業者として民間救急・介護タクシーを開始しました。

1. 社会的課題

総務省によると、令和3年中の救急出動件数（消防防災ヘリコプターを含む。）は、619万6,069件（対前年比26万375件増、4.4%増）、搬送人員は549万3,658人となっています。そのような中、救急車を呼ぶほどの緊急性がない場合に、介助が必要な高齢者、身体障害者、傷病者等を対象に、これらの方々の医療機関への入退院、通院及び転院並びに社会福祉施設への送迎に際し、ベッド等を備えた専用車や車椅子を固定できる専用車を用いて搬送を実施する事業者のうち、一定要件を満たした事業者を消防本部で患者等搬送事業者として認定しています。消防庁によると、令和3年4月1日現在、全国の患者等搬送事業の認定車両は2,074台（対前年比58件増、2.9%増）、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの搬送人員は26万6,071件となっています。今後、高齢化や核家族化の進展に伴って、救急需要の増大は更に進むものと考えられます。

2. ケアプロが取り組む背景及び目的

ケアプロでは、病や障害がある方が安心して外出できる世の中を目指し、外出支援プラットフォーム「ドコケア (<https://dococare.com/>)」を運営してきました。これまでに、他社の民間救急・介護タクシーの事業者と連携して、1,000件以上の外出支援（通院、入退転院、通勤、通学、旅行、救護、冠婚葬祭等）に携わる中で、看護師による医療的ケアを必要とする搬送ニーズが高いことがわかりました。そこで、「搬送用車両」のみならず、「看護師等の専門人材」や「人工呼吸器等の医療機器」を強みとした民間救急・介護タクシーに取り組むことにしました。

3. 対象及び利用シーン例

- 終末期患者の在宅への退院
- 術後で医療依存度の高い患者の転院
- 東京の病院から地方への転院や退院（地方から東京の病院への転院や入院）
- 感染症患者の入院
- 精神疾患患者の通院
- 医療管理が必要な在宅療養者の旅行

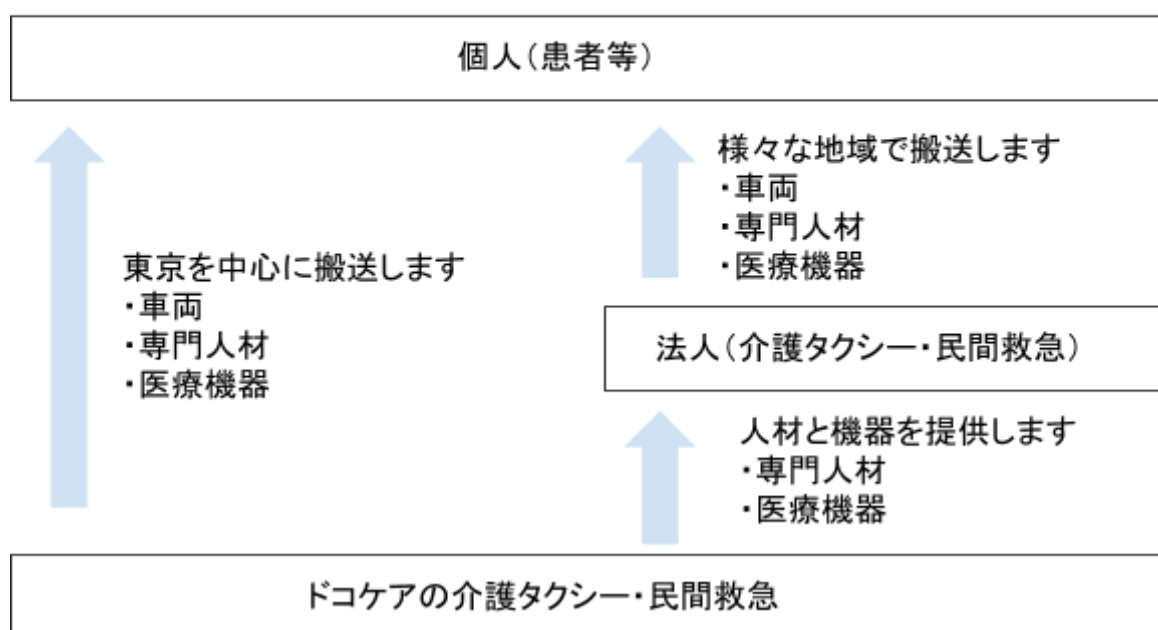
4. ドコケアの介護タクシー・民間救急の強み

- ①搬送用車両
 - 寝たきりのストレッチャーや車椅子での搬送が可能
- ②看護師等の専門人材
 - 現在、70名以上の看護師等が登録
 - 搬送中の医療事故等への損害保険を保険会社と独自に完備
- ③人工呼吸器等の医療機器
 - 輸液ポンプやシリンジポンプ等を含めて保有
 - 医療機器の貸与業があるため、法人向けにレンタル可能

5. ドコケアの民間救急・介護タクシーの戦略 ～個人向けと法人向けにサービス提供～
- 対個人：民間救急・介護タクシーを提供
 - 対法人：民間救急・介護タクシーを提供する法人の中には、「搬送用車両」はあるものの「看護師等の専門人材」や「人工呼吸器等の医療機器」を保有していない場合があるため、医療機器の貸し出しと医療機器を使用できる専門人材を供給

<本取り組みの概念図>

～専門性の高い医療搬送に対応できる仕組みを拡充～



6. 個人へのサービス提供の概要
- エリア：東京都内発または東京都内着である必要があります
 - 申込・問合せ先：<https://dococare.com/contact-transport>（病院や介護の担当者経由の依頼も可能）
 - 問い合わせ対応時間：平日9:00-19:00
 - 料金体系等の詳細：<https://dococare.com/transport>をご覧ください
7. 法人へのサービス提供の概要
- エリア：一都三県
 - 申込・問合せ先：<https://dococare.com/contact-transport>
 - 問合せ対応時間：平日9:00-19:00
 - 料金体系等の詳細：問い合わせ時にご案内します

ドコケアでは、自社の搬送事業だけでなく、既存の民間救急・介護タクシーの皆様と連携させていただき、専門性の高い医療搬送の体制を広めていきます。

<本リリースへの問い合わせ>

問い合わせ先：050-1751-2837、info@dococare.com

問い合わせ対応時間：平日9:00-19:00